

花園

筆（ふじ入居者：田中俊子様）

安心・安全で快適な
生活を…



特別養護老人ホーム
山科積慶園
相談員 大石 峰一

現在、全国の特別養護老人ホームの待機者は平成15年4月の入居要件厳格化により、約16万人減少し、約36万人といわれています。ただ、今後団塊の世代が後期高齢を迎える2025年には、増加していくのはあきらかです。また一人暮らしをされているお年寄りは増加の一途をたどっており、京都も単身世帯伸び率の上位に入っています。

生活相談員となって様々な方々とお話をさせていただいていますが、突然、介護を余儀なくされ、ご家族が困惑されるケースが多いのが現状です。そして、特別養護老人ホームと聞くとどこか閉鎖的であまりいいイメージを持たない方も少なからずいらっしゃいます。しかし、現在の特別養護老人ホームは社会的交流を増やし、地域にも開かれた施設を目指す取組みがされています。もちろん当施設でも入居者様は明るく穏やかに過ごされ、私達はその手助けを行っております。多くの方が施設の見学にいらっしゃいますが、見学後にはイメージが変わったという方も大勢いらっしゃいます。常に、お客様の目線に立ち、家族の絆の架け橋となり、ご入居者様、ご家族様のご要望にお応えできるように日々心がけていきます。入居に際しては、ご家族様やご本人様からご要望を直接お伺いし、施設での介護方法や生活についての方向を検討させていただきます。一人一人の生活を理解した上で各専門職と連携をとりながら「安心・安全で快適な生活」を送れる支援を目指していきます。

ご見学・ご相談は随時受け付けておりますので、お気軽にお越しください。

発行責任者

社会福祉法人積慶園
特別養護老人ホーム山科積慶園
施設長 古村成美
京都市山科区北花山大林町34番地
電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第24号

発行日：平成29年8月1日（夏号）

寄り添いの支援
を心がけて



居宅介護支援事業所 紼
介護支援専門員 捧 元一

在宅のケアマネジャーとして11年が経過し、当事業所でお世話になってからも早4年が経ちました。最近引き受けさせていただく利用者さんの傾向として、高齢かつ要介護者の一人暮らしの方が増えてきました。

人生の最終版を一人で日々生活していると、いくら利用者さんが「大丈夫」といっても寂しさが表情に出てくるものです。

私が支援で心がけているのはそんな利用者さんの気持ちにまず寄り添うことです。利用者が自宅で余生をどのように生活していきたいのか、じっくりと確認したうえで、介護サービスの組み合わせも利用者さんが持っている内なる力をなるべく前向きに引き出すようにしています。最近ではどんな重度の要介護者でも、ご本人が「自宅で暮らしていきたい」と決意すれば、いろいろな在宅の医療、介護サービスを組み合わせて生活していくことが可能になりました。私もできるだけご希望に添えるようにお手伝いしてまいりたいと考えます。加えて毎月の利用者さんへの訪問の中では年金や健康保険、各種税金や確定申告の相談まで出てくることも頻繁になってきました。そんな時は専門分野の方へおつなぎするように心がけていますが、利用者さんの不安を少しでも解消すると、自分自身の職業的力量を高めるためにも上記の分野の勉強にも取り組んでいます。

★各階での行事★



2 F 《テラスでおやつレク》

7月17日祇園祭の宵山の日、昼食に鰯寿司やうざく等の祇園祭御膳を頂いた後、おやつは1階のテラス席で食べました。外に出たと同時に皆さん口を揃えて「暑いなあ～。」と仰っていましたが、外で食べる甘くて冷たいシャーベットは格別だった様で、あっという間のおやつタイムでした。

テラスに咲く植物を見て「こんな所もあったんやなあ。

また来ような。」とひと時を楽しんで下さいました。(稻垣)



3 F 《化粧ボランティア》

6月24日に3階フロアでボランティアのかたによる化粧ボランティアが開催されました。化粧をされた入居者様は自然と笑顔になり、嬉しそうにしておられました。ボランティアのかたと一緒にお菓子を食べたり、歌を唄ったり、賑やかで楽しい時間を過ごされました。



今回協力いただいたボランティア皆様、ありがとうございました。(吉仲)



4 F 《お花見弁当》

4月24日の昼食時に、デリバリーのお花見弁当を注文し全員で食べました。普段とはまた変わったお食事に目を輝かしながらお箸を進ませる入居者様、「食べていいの」と確認してから食べる入居者様、「おいしいね」と自然と笑顔がこぼれていきました。家族様も一緒に食され、家族団欒のひと時を過ごされました。今回、ご参加頂けなかった家族様、次回のご参加をお待ちしています。(阪井)

5 F 《花見レク》

4月19日にききょうとあやめ合同で、屋内ではあります
が、お花見弁当レクリエーションを行いました。

ユニットのリビングでは、花見をイメージした飾りつけをして、いつもと違った雰囲気で、出前を頼みました。見た目にもあざやかな花見弁当を注文し、賑やかに美味しくお弁当を楽しんで頂けました。(濱野)



《お茶会》

4月27日恒例の春のお茶会が開催されました。お菓子は青もみじの上用饅頭、それに合わせて季節の花が飾られ、施設長や看護師も着物姿でお接待します。いつもと違う雰囲気に「こんな格好でいいません」と遠慮がちに集まった入居者の皆さんも、目の前にお茶が運ばれてくると、しゃんと背筋を伸ばし丁寧にご挨拶されます。お菓子の上品な甘さと美味しいお抹茶に琴の音を聞きながらゆったりとした時間を楽しんでいただけたようです。(卯田)



《外出レク》(琵琶湖大橋米プラザ : 5/12、6/14)

5月 12日 (金)

参加者は何日も前からこの日を楽しみにしておられ、道中の車内では大きな鯉のぼりを見つけ「大きいねえ。子供の日の為やね」と皆さん笑顔で景色を楽しんでおられました。米プラザに到着して昼食タイム。メニューを見て何にするかを選ぶ姿は真剣そのもので、悩みすぎて最終的には職員に決めてもらう方もおられました。



そしてこの日誕生日を迎えた入居者様がおられ皆でお祝いをしました。心配していた雨も降らず、過ごしやすい気候で入居者様にとって素敵な時間になりました。(上石)



6月 14日 (水)

今回はショートステイ利用者から 1名、5階入居者 7名の参加でした。(4階入居者は残念ながら風邪流行の為外出は断念する事となってしまいました。) 当日は暑いぐらい天気も良く、車内でも久々の外出で興奮気味に、目に入る物全てに反応される方や、車内でウトウトされる方もおられました。



米プラザに着くと皆様お好きな昼食を選び、担当職員と一緒に机を囲み楽しく食事をされ、食後はお土産売り場でお好みのお菓子やデザートを選び、琵琶湖を見ながらゆっくりとした時間を過ごされました。みなさんの笑顔も多くみられ、楽しんで頂けた様で、職員も一緒に楽しませて頂きました。(中島)

《祇園祭リイベント食》

7月 1日から 1か月間にわたって行われる祇園祭。今年も 7月 17日山鉾巡行の日に合わせてお弁当を提供しました。この時期に京都で必ず食べられる食材といえば「鱧」、その鱧を押し寿司にして提供しました。また、京都の一部の地域では 7月いっぱいは胡瓜を食べない風習がありますが、この時期の胡瓜は旬で美味しい為、酢の物にして提供しました。みなさん午前中にテレビで鉾の巡行を楽しまれた後は、お弁当を食べて季節を感じておられました。(野崎)



献立

鱧と海老の押し寿司、がんもと野菜の炊いたん、
胡麻豆腐、冷製茶碗蒸し、
うざく(胡瓜と鰻の酢の物)、すいかゼリー



医務室だより ~~夏バテ予防について~~

脱水症状とは水分や塩分が不足して頭痛、めまい、吐き気などを起こし、症状が悪化すると、意識障害などの重い症状を起こしたり、脱水症状を起こしていることに自分も周囲も気づかず、熱中症につながり命を落とすこともあるので注意が必要です。



初期の段階では、風邪と間違われやすくなかったり気づかれにくいことがあります。意識の低下で、ウトウトしたりうわごとや、幻覚を見るなどの精神症状が現れる事もあり判断することが難しい場合があります。なんとなく元気がない・咳き込んでいる・微熱が出ている・皮膚が乾燥する・立ちくらみやめまいを起こしているなど気になる症状があれば、病院へ相談するなどの対応し、普段から、エアコンを調整しながら経口補水液などを上手に使い、こまめに水分を摂るように心がけましょう。(小島)

ディサービスセンター ぬくもり 4ヶ月の行事

《お花見ドライブ》

今年のお花見ドライブは約2週間にわたり実施をしました。前半が京都方面、後半は滋賀方面に行きました。桜は満開でとても綺麗で、たくさんの人が見に来ました。人通りや車通りが少ない場所は徐行しながら見ていただきました。手を伸ばせば桜が届く場所もありました。天気も晴れの日が多く、とても気持ちがいいお花見ドライブになりました。



《回転寿司レクリエーション》

利用者様からお寿司を食べたいと希望が多く、外食する楽しさや喜びを感じていただく為、企画をしました。行き先は滋賀県大津市内のスシローへ行きました。お寿司が大好きで、たくさん召し上がられた方や、変わった寿司ネタを召し上がった方、ラーメンを食べた方もおられました。

帰り道、「美味しかった！」

「また食べに行きたい！」

という声がありましたので、今後もまた企画したいと思っています。次回の寿司レクもお楽しみに！



《買い物レクリエーション》

今回の買い物レクでは滋賀県大津市内のバローというスーパーに出掛けました。店内はとても広く、フードコートもありました。隣接にはドラッグストアや100円ショップもありました。参加された方々は晩御飯のおかずやお菓子を買われたり、ドラッグストアや100円ショップにも行かれられた方もおられました。買い物の後はフードコートでスイーツを食べたりコーヒーを飲んだりと、ほっこりされました。



《ぬくもり夏まつり》

今回の出し物は射的・スマートボール・ピンポン玉のつかみ取りの3種類のゲームを企画しました。各コーナーには参加賞や当たりの景品を用意し、皆さん夢中になって楽しまれました。ゲーム終了後は



恒例の炭坑節と東京音頭をおどりました。椅子に座ったまま踊られる方や、立って踊られる方もいらっしゃいました。



・・*・*・編集後記・*・*・*・*

今年度もスタートし、春から夏にかけて過ごしやすい季節になってきたかな？と思いきや、急な夕立があつたり、暑い日が続いたりと最近は特に天気が不安定な気がします。気候が不安定なので、体調管理には気をつけたいですね・・・さて、今日は毎年恒例の夏まつりがあります。模擬店・盆踊り等ありますので飲んで、食べて、踊って、夏の暑さを吹き飛ばしましょう。みなさんお楽しみに！（林）